

みなと舎物語

第26回

みなと舎物語の
感想をお寄せ
下さい。



（重症心身障害児者（メンバーさん）
と愉快な仲間たち）

社会福祉法人みなと舎
☎046(855)3911

みなと舎

検索

過去のみなと舎物語も掲載中

はまかせ
インタビュー

Q&A

2019年4月に入社した5人の新しい職員。入社から3ヶ月のタイミングで話を伺いました。

インタビュー質問内容

新入スタッフの本音

- Q1 みなと舎の第一印象は？
- Q2 みなと舎へ入職の動機は？
- Q3 入職後の感想、印象の変化は？
- Q4 これからやりたいことは？



作業療法士
杉山 岳優(スギヤマ タカマサ)さん



支援スタッフ
高岡 汰希(タカオカ タイキ)さん



支援スタッフ
奥山 健輔(オクヤマ ケンスケ)さん



支援スタッフ
石田 さくら(イシダ サクラ)さん



支援スタッフ
佐藤 宏樹(サトウ ヒロキ)さん

A1 有償ボランティアが最初の出会ひ。メンバーさんにスタッフが寄り添っている場面が印象的だった。
A2 重度重複障害の方に関わる仕事に興味があった。リハビリも、機能回復より一緒に楽しむことをメインにしているのが、自分のやりたいことだと思っただ。

A3 限られた時間と人数で支援しなければならぬ場面など、大変なこともある。スムーズにいくよう工夫している。
A4 先輩と協力してアクティブにリハビリができるようにチームで考えていきたい。

A1 前職は自衛官。障害者の方たちの魂がすばらしいと文献などで言われていたのが、見学会に参加。他を知らないのが、ここが全てだったので、驚きも受け入れた。
A2 以前は、海上での勤務が多かったのが、陸上で働けるのは幸せだと思っただ。

A3 仕事内容は難しい。メンバーさんとのコミュニケーションは、先輩スタッフが親切に教えてくれて、少しずつメンバーさんの気持ちが変わるようになって、親しみを感ずることがある。
A4 介護福祉士の資格取得。

A1 学生時代、保育を学び、福祉系では初めて2週間実習を経験。ゆとりを感じ、楽しくてあっという間だった。
A2 メンバーさんもスタッフも楽しく雰囲気がよく、実習の最後にピアノ演奏と読み聞かせを提案したら、すぐに皆さんに受け入れられてうれしかった。
A3 学びながら頑張っている。自分から名前を言って積極的にメンバーさんに近づいてくれる人も増えてきた。
A4 メンバーさんみんなと出かけた。

新規事業開設

湘南国際村のライフゆう内で
生活介護事業(多機能型)スタート予定!

勤務地
ライフゆう内
横須賀市湘南国際村1-4-6
事前雇用あり

重度障害のある方の生活支援を20年以上続ける「みなと舎」。お声やニーズにお応えする形で、事業展開を続けてきました。医師・看護師が常駐している「ライフゆう」で、新たに日中活動の場を提供します。

支援スタッフ・看護スタッフ
オープニングスタッフ募集!

事業所見学会 & 就職相談会 **ランチ付き**

7/13日(土)・18日(木)・30日(火)・8/9日(金)

〈ゆう〉横須賀市芦名2-8-17
〈ライフゆう〉横須賀市湘南国際村 1-4-6

募集職種
看護スタッフ、支援スタッフ、管理栄養士・リハスタッフ(PT) 希望の方、常勤・非常勤の日勤帯・夜勤帯なども募集
※各回先着5名様。当日は10:30開始。
集合は現地、またはJR 逗子駅・汐入駅から事業所までの送迎あり。ホテルランチ付き

申込み方法

- ① QRコードまたは、ホームページの申込みフォームにて登録
- ② お電話(担当/松浦・里吉)



☎046-857-0551

※受付は平日9:00~17:00
申込みは2日前の17:00まで